

流山市上下水道事業会計システム賃貸借及び保守等に係る質問及び回答

質問項目	流山市上下水道事業公営企業会計システム賃貸借及び保守等に係るプロポーザル実施要領 第6条(3)
質問内容	水道事業会計及び下水道事業会計が共同で利用する会計システムの賃貸借及び保守等の契約実績とございますが、水道事業会計及び下水道事業会計が共同で利用する委託契約及び保守の実績についても問題無いでしょうか。
回答	会計システムの導入・運用・保守が含まれていれば、契約名については賃貸借でなくても問題ありません。

質問項目	流山市上下水道事業公営企業会計システム賃貸借及び保守等に係るプロポーザル実施要領第8条(3)、第11条(3) 参加申請書及び企画提案書の提出方法に関して
質問内容	新型コロナウイルスの感染拡大の防止に伴う政府からの「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」の期限延長を受け、弊社では極力外出の自粛及びお客様への訪問を減らしております。 実施要領では参加申請書及び企画提案書ともに提出方法については持参のみであり、郵送不可となっておりますが、郵送対応とさせていただくことは難しいでしょうか。
回答	参加申請書及び企画提案書の提出方法について、郵送対応可に変更いたします。 申請書等提出方法については当局へ持参とさせていただいておりましたが、今般のまん延防止等重点措置の期限延長を受け、上記の通り変更いたします。なお、郵送の場合は、提出期限日に必着とします。

質問項目	流山市上下水道事業公営企業会計システム賃貸借及び保守等仕様書(データ移行に関する詳細) 第7条
質問内容	現行システムからのデータ移行について、令和3年度以前の伝票明細データは移行せず、令和2年度末と令和3年度末の勘定残高(貸借対照表の金額)を移行するという解釈で良いでしょうか。
回答	お見込みのとおりです(令和3年度決算処理は現行システムで行い、新システムでは令和4年度決算処理から行いますので、そのために必要なデータのみの移行を予定しています。)

質問項目	流山市上下水道事業公営企業会計システム賃貸借及び保守等仕様書（ハードウェアに関する詳細）第8条
質問内容	当市が指定した箇所へコンピュータの搬入及び設置を行い提供すること。とございますが、サーバはタワー型やラック型の指定はございますか。また、LG-WANの利用でも宜しいでしょうか。
回答	サーバについて、タワー型・ラック型の指定はございません。なお、現在はタワー型を使用しております。公告の通り、LG-WAN でなくサーバ型で募集をいたしております。

質問項目	資料1 システム機能要件等一覧 番号9
質問内容	Internet Explorer11、Microsoft Edge、Google Chrome すべてに対応が必要でしょうか。 Internet Explorer11、Microsoft Edge のみ対応でも問題ありませんでしょうか。
回答	Internet Explorer11 は必須とし、それに加えて少なくとも Microsoft Edge 又は Google Chrome どちらかに対応できることを要件とします。

質問項目	資料1 システム機能要件等一覧 番号46
質問内容	短縮コードとはどのようなコードを想定していますでしょうか。 科目を設定（選択）する際は科目検索画面から科目を選択する機会が多いと思いますが、科目コードとの利用用途の違いをご教示ください。
回答	伝票起票時などに短縮コードを用いて科目選択をできるようにすることを想定していましたが、科目検索画面等で容易に科目を特定できるのであれば短縮コードの設定は必要ありません。

質問項目	資料1 システム機能要件等一覧 番号68
質問内容	弊社会計システムでは年度>伝票種別で伝票番号が採番されます。 年度>所属別>伝票種別での採番となるとシステムの主要な KEY を変更することとなり大幅な改修が見込まれますが必須機能でしょうか。
回答	現在は所属別での伝票採番を行っておらず、今後も行う可能性は低いいため、パッケージに含まれていないのであれば改修は不要です。

質問項目	資料1 システム機能要件等一覧 番号74
質問内容	伝票を含むすべての帳票についてタイムスタンプの設定が必要でしょうか。 弊社会計システムでは月次資料・決算資料と一部帳票についてはタイムスタンプ の設定がされております。
回答	月次・決算資料のみで問題ありません。

質問項目	資料1 システム機能要件等一覧 番号77、78、79
質問内容	定期的に発生する仕訳についてはあらかじめ仕訳マスタに登録しておき、登録さ れた仕訳を呼び出すことで代替案としてよろしいでしょうか。
回答	仕訳マスタからの呼び出し又は過去伝票の複写機能があれば問題ありません。

質問項目	資料1 システム機能要件等一覧 決算統計処理全般
質問内容	弊社の企業会計システムでは電子調査表システムの各帳票と科目を紐づけ、紐づ けた値を直接電子調査表システムへ連携します。 そのため表間突合については電子調査表システム側で行っていただく運用とな りますが仕様を満たしていると考えてよろしいでしょうか。
回答	会計システムから作成できる数値について、各表間での突合ができていれば、表 間突合処理については電子調査表システム側で行うものでも差し支えありませ ん。

質問項目	資料3 導入支援内容
質問内容	支援内容に『工事台帳マスタ、工事予算の設定の説明』『工事台帳入力方法、事務 費按分処理、決算書類などの説明』と記載がありますが、『システム機能要件一 覧』及び『システム帳票一覧』に工事台帳に関する記載がありません。工事台帳 を管理する機能は、調達の範囲外ということで良いでしょうか。
回答	工事台帳については、今回の会計システムの範囲外ですので、『工事台帳マスタ、 工事予算の設定の説明』『工事台帳入力方法、事務費按分処理、決算書類などの 説明』の支援も不要です。